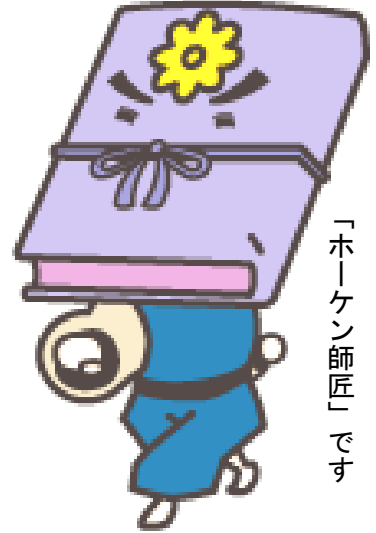


6月議会 特集

日本を戦争する国に
してはならない

意見書提出へ！



「ホーケン師匠」です

安倍政権、暴走政治の最たるものが解釈改憲です。久喜市議会からも声を上げましょう。

（意見書の文案）

安倍首相の私的諮問機関である「安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会」は、海外での武力行使を認める報告書を提出しました。このことを受け、安倍首相は、これまで歴代政権が、憲法9条が禁じる「武力行使」にあたるとしてきた「集団的自衛権の行使」を検討し、与党との協議が調えば、「集団的自衛権の行使を可能にする憲法解釈の変更を閣議決定する」と明らかにしました。しかし、歴代政府は、「憲法第9条の下において許容されている自衛権の行使は、我が国を防衛するため必要最小限度の範囲にとどまるべきものであると解しており、集団的自衛権を行使することは、その範囲を超えるものであって、憲法上ゆるされない」としてきました。

解釈改憲は使ってはならない

「禁じ手」

安倍首相は、これまでの政府見解を変えて、集団的自衛権の行使を認めようとしています。

集団的自衛権の行使は、日本への武力攻撃がなくても、他国のために武力を行使するものです。それは、海外での武力行使にたいする憲法上の歯止めを外し、日本を「海外で戦争する国」にしようとするものです。

この重大な転換を閣議決定で認めることは許されません。一内閣の判断で憲法解釈を勝手に変えることは、立憲主義の否定です。

よって、安倍首相が進める集団的自衛権行使容認の解釈改憲に反対するものです。

国民が国を縛るのが立憲主義

6月議会の日程

6(金)	本会議・開会
18(水)	代表質問 ③番目 渡辺議員
19(木)	一般質問 ②番目 杉野議員
20(金)	一般質問 ②石田議員 ③渡辺議員④平間議員
23(月)	一般質問
24(火)	同
26(木)	本会議・議案質疑
27(金)	総務市民財政常任委員会
30(月)	福祉健康常任委員会
1(火)	建設上下水道常任委員会
2(水)	教育環境・委員会
8(火)	本会議・議案意見書などへ 質疑・討論・採決

全小中学校に早くエアコン設置を

平間ますみ議員

6月議会では以下の内容について一般質問を行います。

1 住宅リフォーム助成制度創設について

2013年度時点で全国628の自治体の実施しているこの制度は地域経済にとっても波及効果が大きく、業者も住民も地域も元気になる制度です。震災にも強い街づくりを進めるうえでも、市においても制度創設を急ぐべきです。

2 小中学校のエアコン早期設置について

4月の選挙で多くの小中学生が「はやくエアコンをつけて」と訴えていました。市内のすべての小中学校34校、1万1246人の子供たちに一日も早いエアコンの設置が必要です。

3 市の公園の除草管理について

公園の除草が進まず、子供たちやお母さんたちの利用ができない公園も多く見かけられます。有効活用のためにも除草への取り組みは必要です。

4 水路・側溝の管理について

水路・側溝のヘドロ、土砂除去作業に対しての要望が数多く寄せられています。これから夏場にかけて、衛生上も問題があります。



本町8丁目にある公園。雑草が50cmほどになり、子供が遊べない。

新議員団、初の一般質問です。ぜひ、傍聴を

杉野おさむ議員

東鷲宮駅地下道の バリアフリー化を早く着手へ！

駅の改善を訴えて14年。ようやく駅構内のエスカレーターにつづき、地下道の大改修が決まった。1日も早い事業の着手と完成を求める。

- ① JRとの協議状況
- ② 工期などスケジュール
- ③ 地下道内部の壁面・照明などの改善
- ④ 市民利用者へのていねいな広報を

鷲宮運動広場とJR駅西口に

公衆トイレの設置を

運動広場では、野球、ソフトボールなどの試合、練習など多くの利用者があるが、トイレは古い簡易のものだけ。駅西口にはトイレそのものが無い。駅は「まちの顔」である。“おもてなし”にも必要ではないか。

コミセン敷地に「放課後児童クラブ」

の新設は住民の声も取り入れて

コミセンの2階を苦労して使用していたが念願の新設となる。「広さ」「指導員など体制」「施設概要」「工期」などをただす予定。その際、今のバーベキュー広場は位置を変えて存続するよう求める。

児童保育の新設予定地。
バーベキュー広場がある。



液状化対策・水道料金引き下げ

石田としはる議員

1 液状化対策事業の推進

対策の工法や事業対象地域が示され、住民への費用負担については、久喜市が減免制度を創設し住民負担なく実施すること、家屋傾斜に対し補償することも示された。事業内容の詳細部について聞く。

◆家屋傾斜の計測期間は「2年間」としているが、弾力的に検討していくべき。

◆2年の間に、地震による家屋への影響なども考えられる。その場合の補償は。

◆補償の対象は家屋のみでなく下水管なども対象にすべき。

◆事業は地域循環型経済の視点から地元事業者へ優先的に発注すべき。

2 水道料金の引き下げを

消費税増税が実施され、年金が削減され生活が一層厳しくなっている。やりくりして引き下げるべき。

◆平成25年度の現金残高、直近の見込み額はいくらか。

◆久喜市の水道料金、県内の順位は。

◆水道使用料について「検証する必要がある」としてきた。見直しをすべき。

3 栗橋地区の学校給食は、子どもたちにとって最も優れている自校調理方式。この運営方式を継続すべき。

4 梅雨が来る。久喜市内で冠水する場所について、これまでに作成した冠水対策マニュアルを市民に公表すべき。

平成24年度決算 類似人口自治体の水道事業における現金残高など

自治体	人口（人）	現金残高 貸借対照表から	給水収益
深谷市	146,477	29億5500万円	22億1014万円
入間市	150,367	35億0500万円	26億3710万円
新座市	161,758	25億8300万円	21億0632万円
朝霞市	131,594	23億1158万円	17億6448万円
三郷市	134,255	19億4882万円	19億0891万円
久喜市	155,000	41億3674万円	32億0439万円
加須市	115,428	20億7736万円	23億5654万円

市民の声を取り入れた市政に

渡辺まさよ議員



本町2丁目の側溝。見たとおり、古くて浅いのでゲリラ豪雨時にはすぐあふれる。抜本的対策強化を。

1 久喜市営釣り場の改善について

釣り場改善、営業の改善、納付金の見直しなどこれまで要求してきたが、検討委員会での協議はどう進んだか。4月のダイバーによる調査はどうであったか。今年度の取り組みは。

2 久喜駅西側に児童館 （児童センター）を

子育て世代から強い要望が出されている児童館の設置要望は「市全体の事業を総合的に検討する中で検討する。」とされてきた。老朽化が進む南公民館の建て替えと一緒に児童館を併せ持つ複合型施設を設置してはどうか。

3 本町2丁目市道5014号線 の冠水対策について

本町2丁目市道5014号線付近の住民のみなさんから、大雨被害について、早急な対策を望む声が届いている。通学路でもあり、市へ何度も改善の要望を出しているが、改善されていない。早急に取り組むべきだ。